



本体重量: 26.6Kg

<表面処理>

本体: 溶融亜鉛メッキ (セラミック充填)

◇ 荷重計算 ◇

設計条件

荷重基準: 鋼道路橋等設計示方書による  
 荷重: T-2 (後輪一輪荷重: 800Kg)  
 載荷寸法: 200mm×160mm (等分布負載)  
 許容応力:  $\sigma_b = 12.0 \text{ Kg/mm}^2$  (SPHC使用)  
 衝撃係数:  $i = 0.0$   
 スパン:  $L = 270 \text{ mm}$

W: 主部材が支える最大後輪一輪荷重 (Kg)  
 N: 荷重を受ける主部材本数  
 (Z): 主部材断面係数 ( $\text{mm}^3$ )  
 S: 溝幅方向載荷寸法 (mm)

荷重計算

「側溝」 (溝幅 > 載荷寸法 S の場合)

$$W = \frac{8 \sigma_b Z}{2L - S} = \frac{8 \times 12 \times Z}{2 \times 270 - 160} = 0.253 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 8 \times 0.644 \times 10^3 = 5.15 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.253 \times 5.15 \times 10^3 = 1.30 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$T = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W$$

$$= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 1.30 \times 10^3$$

$$= 3.2 > 2$$

以上より T-2 となる

担当	製図	検図	尺度	作図	工事名
	岡本	戸田	1/10	年月日	
タイハイグレーチング 石田鉄工株式会社					図面番号
					TYKHC25-250B T-2
					図面名称
					TYKHC 360X 996X 25/90